

§2 市政・区政への参画

このコーナーでは、区民のみなさんに市政・区政へ参画していただいている取組を紹介します。

1. 淀川区食生活改善推進員協議会（ふたば会）

「私たちと一緒に食育しましょう！」

[淀川区食生活改善推進員協議会](#)（ふたば会）は、昭和49年から地域での栄養改善と食育に関するボランティア活動を行っています。

難しそうな活動だと思われるかもしれませんが、私たちも元々は自分や家族の健康づくりのために、淀川区役所の栄養教室を受講したことがきっかけとなって、今の活動に結び付いています。

私たち食生活改善推進員は、愛称をヘルス



メイトといい、全国に活動のネットワークが広がっています。

私たちの活動の一つに、子どもたちの料理教室があります。まず食は「楽しい」と思ってもらえることが大切だと考えています。

食材の調達や、衛生面・安全面への配慮など、苦労することもあります。子どもの笑顔に触れると、やっぱりやってよかったなあと感じます。

ぜひみなさんも、8月末から実施される「健康講座保健栄養コース」を受講し、自分のため、家族のため、そして地域のために、私たちと一緒に食育をしましょう！

（よどマガ！8月号に健康講座保健栄養コースの募集記事が掲載されます。）

2. 十三小学校でもスタート！ 「夢ちゃん花づくり」事業

[「夢ちゃん花づくり」事業](#)は、区民のみなさんが種から花を育て、その花を公園や道路、学校、幼稚園等に植えることで、花いっぱいの美しいまちにしよう！という事業です。

区役所駐輪場横の「夢ちゃん花づくり広場」のほか、区内小学校で地域のボランティアさんと小学校児童が協働して種から花を育て、校舎周りだけでなく近隣公共施設などに生育した花を配布するなどの事業を行っています。

平成26年から加島小学校、塚本小学校、西三国小学校の3小学校で活動が始まり、平成27年6月中旬から新たに十三小学校でも「夢ちゃん花づくり」事業がスタートしました。



十三小学校では、いままでも区役所の夢ちゃん花づくり広場で種から育てた花苗の植付けなどを児童の皆さんと行っていました。今年度からは小学校内に育苗棚なども整備し、すこし遅くなりましたが春まきの種を6月から育てていきます。

十三小学校の近隣にお住まいで花づくりに興味のある方、土作りや種まき作業、鉢上げ作業、週1回程度の水やりなどを通じて、小学校の児童の皆さんや花好きな方々同士のふれあいのひと時をもちませんか？ [ボランティアの申し込み](#)をお待ちしています！